





# HUMAN N I W がんばってます

No.352

音楽療法ってご存じですか。音楽療法とは『音楽の持つ働き』を活用し、健康維持や生活の質の向上に向けて行かれます。

音楽療法の世界に入るきっかけになつたのは、趣味として習っていた箏でした。福祉施設へ慰問演奏にうかがつたとき、皆さんの喜ぶ姿にやりがいを感じていました。そんな中、音楽療法に出会い、音楽が人の役に立つことを知り音楽療法を学びたい。そんな思いが私の中に生まれました。それから約5年間、学習音楽療法士の役割は音楽を

活用し、目標に沿ったプログラムを立て、健康維持や体力増進をサポートすること。歌唱や楽器奏、リズムに乗つて身体活動を行い、参加者と一緒に音楽を楽しむことが大切です。だから、プログラムは季節やその日の天気に合わせた選曲、さらにはその人の体調や気持ちは合わせ、臨機応変にコーディネートします。だから、上手いくこともあります。でもそれ以上にやりがいを感じる瞬間があります。

以前、福祉施設を訪問したときのことでした。普段はほとんどの会話のない認知症の人、その人が若い頃に好んで歌っていた馴染みの曲を、隣でゆっくりと歌つてみました。すると、その人も小さな声で歌つていた馴染みの曲を、隣で歌つくりと歌つてみました。まさに眠つていた記憶が馴染みの曲によつてよみがえつたのです。これが『音楽の持つ働き』であり、音楽の持つ働きです。今までの音楽療法活動を通して、音楽が人の役に立つことは実感しています。これからも『音楽の持つ働き』を活用し、邑楽町の人たちの健康維持のお手伝いが出来ればと思います。



箏やオートハープ、ミュージックベルを使って音楽療法を行います

## 音楽療法で皆さんの健康をコーディネート



林中 マスミさん  
(新中野・33区)

はやしなか・ますみ●1946年生まれ。約5年間、音楽療法概論・技法を学ぶ。平成20年に全国音楽療法士養成協議会音楽療法士1種、日本音楽療法学会認定音楽療法士の資格を取得。ミュージックベル講師。現在は町内外の福祉施設やふれあいサロンで音楽療法を行っている。

## おうちの仲間たち No.371

### ● オールナイト ●

活動日 不定期  
時 間 活動日による

場 所 町民体育館  
問合先 町民体育館☎88-5355



**FR  
I  
E  
N  
D  
S**